

施設長 殿

独立行政法人国立病院機構
榊原病院 院長 鬼塚 俊明
(押 印 省 略)

令和 8 年度 包括的暴力防止プログラム(CVPPP)
指導者養成研修会の開催について(ご案内)

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当院の運営につきまして、ご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

さて、この度、標記の包括的暴力防止プログラム(CVPPP)指導者養成研修会を企画いたしました。

つきましては、貴施設の職員の皆様へのご周知、本研修の受講に際しましてのご配慮をお願い申し上げます。なお、本研修の開催要項等を添付いたしますので、ご参照の上、お申し込み頂きますようお願いいたします。

謹白

記

(添付)

1. 令和 8 年度 包括的暴力防止プログラム指導者養成研修会開催要項
2. 令和 8 年度 包括的暴力防止プログラム指導者養成研修会日程表
3. 榊原 CVPPP 案内用紙

【 問合わせ先 】

〒514-1292 三重県津市榊原町 777

独立行政法人 国立病院機構 榊原病院

看護師長 水井理恵

TEL : 059-252-0211 (内線 172)

FAX : 059-252-3755

E-mail: 318-cvppp@mail.hosp.go.jp

令和8年度 包括的暴力防止プログラム指導者養成研修会 開催要項

1. 研修目的

- ・本研修は、主に、精神科医療領域の現場やその他退院を支援する施設などにおいて、Person-centeredなケアのあり方を探求し、包括的にケアするための知識と技術を学ぶことを目的としています。
- ・日本こころの安全とケア学会が定めるCVPPPトレーナーを養成・認定することを目的としています。

2. 研修場所

独立行政法人国立病院機構 榑原病院（第一研修室・第三会議室・体育館）

3. 研修期間

- ・令和8年9月29日(火)~10月2日(金) 4日間 9時~16時（初日のみ9時半~16時半）

4. 研修内容

- ・包括的暴力防止プログラム指導者(トレーナー)養成研修会は、日本こころの安全とケア学会認定の研修会となります。当院のCVPPPインストラクター・トレーナーと共に4日間の研修を行い、プログラム受講後、日本こころの安全とケア学会認定証が発行され、包括的暴力防止プログラム指導者(トレーナー)資格を取得することが出来ます。
- ・研修のスケジュールは『包括的暴力防止プログラム指導者養成研修会日程表』をご参照下さい。

5. 定員 12名

*定員を超過した場合は「受講参加の動機」等を参考に受講者を決定させていただきます。

6. 受講資格

医師、保健師、看護師、准看護師、精神保健福祉士、心理療法士、作業療法士、施設職員等の医療や福祉・行政に従事している方

7. 申し込み方法

- ・Microsoft フォーム（下記URLまたはQRコード）よりお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/EJC5WgJxm0>



- ・申し込み受け付け完了に関するメールを以下のmailからご連絡します。受け付け完了メールが1週間経過しても届かない場合は、お手数ですが以下のmailまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

CVPPP研修受付担当者連絡先：318-cvppp@mail.hosp.go.jp

- ・同施設で複数名申し込みする場合は、1名ずつお申し込み下さい。

8. 受講申し込み期限

令和8年8月7日（金）

※受講応募者が多数の場合、期限前に申し込み受け付けを締め切らせて頂く場合がございます。その際は当院のホームページにてお知らせいたします。

9. 受講決定等の通知について

- ・受講の可否は、令和8年8月中旬頃にMicrosoftフォーム(受講申し込み)に入力した『ご連絡先E-mail』にお知らせいたします。
- ・受講決定者には、上記メールに「受講決定通知書(PDFファイル)」を添付します。
- ・受講の可否をもって宿泊等の手続きを行って下さい。
- ・受講決定を受けた後、やむを得ずキャンセルする場合や代役を立てる(都合がつかず、職

場の他の方に参加を譲る)場合は、8月21日(金)までにご連絡ください。

- ・受講決定を受けた方で、8月21日(金)までに入金がなくキャンセルとなった場合、キャンセル料(42900円)を請求させていただきます。

10. 包括的暴力防止プログラム指導者(トレーナー)資格認定証書及び修了証書について

- ・日本こころの安全とケア学会に包括的暴力防止プログラム指導者(トレーナー)として登録され、希望者に認定証書を授与いたします。(後述15. 参照)
- ・当院にて4日間所定の研修を履修した修了証書を授与いたします。

11. 研修参加費

- ・4日間コース：1人42900円(税込み)

※研修参加費には、研修受講費、日本こころの安全とケア学会に包括的暴力防止プログラム指導者(トレーナー)登録・認定証書代、4日間のスポーツ保険代、書籍代(最新CVPPPトレーニングマニュアル 医療職による包括的暴力防止プログラムの理論と実践)、資料代、その他雑費が含まれます。

- ・お弁当を注文する事が出来ます。

お弁当代4日間2,200円(税込み・予定)。当院売店では、お弁当等の食事は取り扱っておりません。また周辺に食事をとれる・購入できる場所は御座いません。ご自身で準備していただくかお弁当の注文をすることをお勧めします。注文される方は、当日現金でお釣りがないようにご準備をお願いします。

- ・受講決定を受けた方は、研修参加費の1人42900円を令和8年8月21日(金)までに下記口座に振込でお支払い下さい。

銀行・支店名	三十三銀行・久居支店
預金種目	普通
口座番号	3 6 4 2 0 0 1
口座名義	独立行政法人国立病院機構榊原病院

- ・振込手数料は、各自負担をお願いいたします。
- ・令和8年8月21日(金)以降のキャンセルにつきましては、返金に応じかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・領収証明書は、研修会当日に受付にてお渡し致します。

12. 持ち物等

健康保険証(原本)・筆記用具・タオル・飲み物・トレーニングウェア上下(体を動かすため胸元の開いた服装はご遠慮ください)・上履き用運動靴(外履きとは違う靴を1足ご用意下さい)・スマートフォンやタブレット(後述14. 参照)

13. 開催の中止について

研修会開催に支障を来す様な感染症の著しい流行等ある場合は、研修会の開催を中止する場合がございます。中止となる場合は、Microsoft フォーム(受講申し込み)に入力した『ご連絡先E-mail』にお知らせします。

14. 研修中のお願い

研修中、スマートフォン等を利用した撮影につきましては進行の妨げ等に繋がるためご遠慮ください。クラウドサービス上に研修に関するアンケートや研修資料もアップロードする予定です。URL等に関しては研修中にお知らせ致しますので、QRコードを認識できるスマートフォン・タブレットをご持参下さい。また、演習中にもスマートフォン・タブレットからQRコードを読み取っていただく場合もありますので、使用する際は研修担当者からお知らせいたします。

※上記全てのデータは、自施設の研修のみで使用して下さい。自施設以外への持ち出しやSNSなどへのアップは禁止させていただきます。厳守いただきますようお願い申し上げます。

15. CVPPPトレーナー登録と認定証の発行について

- 1)本研修で指定のプログラムを修了して、日本こころの安全とケア学会のCVPPPトレーナー名簿に①所属施設名②氏名③性別が登録されると、CVPPPトレーナー資格を取得するこ

とができます。

※個人情報保護につきましては十分に留意し当該研修に関する時のみの使用に限ります。
ただし本プログラムの品質向上のための研究、また実態調査の目的での調査など本プログラムの管理上の目的で調査等をさせていただくことがあります。

※第3者への情報提供は一切行いません。

※登録後、いつでも登録を取り消すことができます。

2)今後CVPPPフォローアップ・ステップアップ・インストラクター養成研修等の受講の際には、CVPPPトレーナー認定証書が必要となります。

3)CVPPPトレーナー認定証書の発行は今回の研修費用に含まれておりますので研修が終了したら自動的に発行されます。

4)プライバシー等の理由によりCVPPPトレーナー名簿への登録を希望されない方は、研修終了までに担当スタッフに申し出てください。名簿の登録をされない場合、CVPPPトレーナー資格の取得ができません。また、CVPPPフォローアップ・ステップアップ・インストラクター養成研修等の受講資格がありませんのでご注意ください。

5) CVPPPトレーナー認定証書について

①CVPPPフォローアップ・ステップアップ・インストラクター養成研修等の受講の際には、CVPPPトレーナー認定証書が必要となります。

②日本こころの安全とケア学会ホームページに記載されている包括的暴力防止プログラム(CVPPP)トレーナー細則をお読みください。

(https://www.jascmh.com/wp-content/uploads/pdf003_1.pdf)

16. その他

1) 肩や腰に持病がある方や、心疾患などがある方の応募は控えていただくようよろしくお願い致します。肩や腕、腰などを動かす実技演習が多くありますので持病が悪化し、以後の演習に支障をきたす可能性があります。

2) 本研修は、暴力という問題を扱います。そのため、被暴力体験がある方が再体験することでストレス反応が現れる可能性があります。

3) 本研修は受講者同士、腕を持つなど、身体が触れ合う事が多い研修です。また、屋内での研修になりますのでマスク着用等、感染対策にご協力下さい。

4) 研修期間中、臨時駐車場(敷地内グラウンド予定)を設けます。車でお越しの方は、臨時駐車場をご利用ください。

5) 公共交通機関利用について：当院は交通の不便な立地にあります。当研修でよく利用されるホテルがある久居駅からのバスはありますが、時間によっては1時間～2時間に1本程度の本数しかございません。よって、お車かレンタカーの利用をお勧めします。久居駅から当院までの所要時間は車で約30分です。

【 問合わせ先 】

〒514-1292 三重県津市榊原町 777

独立行政法人 国立病院機構榊原病院

看護師長 水井理恵

TEL : 059-252-0211 (内線 172)

FAX : 059-252-3755

E-mail: 318-cvppp@mail.hosp.go.jp

包括的暴力防止プログラム指導者養成研修会 日程表

月/日	時間	内 容
9月29日(火) 第1日目 9:30～16:30 (9:00～受付)	9:00 9:30 午前	受付 開講式 オリエンテーション I. CVPPP 概論『ケアによる安全な場所づくり』 講義：コースオリエンテーション、CVPPP の理念、原則・理論 演習：ケアにおける力、瞬間的リスク、ノンバーバルメッセージ、身体技術理論』
	午後	II. 対人相互作用の基礎、安全介入演習1 演習：安全にかかわるための身体技術（ブレイクアウェイとケアの技術の統合）、ディスカッション（臨床に生きる技術とは） 知識チェック
9月30日(水) 第2日目 9:00～16:00	午前	III. 安全介入演習2「身体的心理的なケアの方法：身体的サポート」 演習：ホールド（旧エスコート、座位でのサポート）（適用条件、妥当な力、倫理的課題、必要なケア）、ディスカッション、リスクアセスメント演習、ディエスカレーション演習
	午後	IV. 安全介入技術演習 拡張編「精神化集中ケア編」 演習：緊急オプションとしての身体的サポート（適用条件、妥当な力、絶対的禁止事項と倫理的課題、必要なケア）、ディスカッション（本当に必要な時には）
10月1日(木) 第3日目 9:00～16:00	午前	V. 対人相互作用演習2 対人相互作用II、ディエスカレーション演習
	午後	VI. Teaching スキル（施設内で伝える） 知識チェック・技術チェック
10月2日(金) 第4日目 9:00～16:00	午前	まとめ（復習と課題到達度評価）
	午後	統合演習・グループ討議 閉講式 ・認定証書及び終了証書授与

※スケジュールは進行状況によって変更する場合があります。